



ベトナムのバレンタインデー！日本とは違う？

ベトナムでも日本と同じく2月14日がバレンタインデーです。ベトナム語でバレンタインデーは「Ngày lễ tình yêu（ガイ・レー・ティン・イエウ）」と言い、「愛の日」という意味です。

同じバレンタインデーですが、女性が男性へチョコレートをあげる日本の文化に対して、ベトナムでは男性から女性へ愛を込めてプレゼントを贈るなど少し異なります。愛し合うカップルだけではなく、夫も妻へプレゼントを贈ります。



また、日本ではバレンタインのお返しをする日としてホワイトデーがありますが、ベトナムにはホワイトデーの文化はありません。ちなみに、バレンタインデーのほかに、3月8日の「国際婦人デー」、10月20日の「ベトナム女性の日」など女性がプレゼントをもらうことができる日が1年に3回あります。しかし、男性がプレゼントをもらうことができる日は1年に1回もありません。そのため、最近では、ベトナムの多くの企業が、固定の日付を決めて、男性向けのイベントを行っています。

男性は女性に何を贈る？

「チョコレート」
バレンタインデーと言えば、真っ先にチョコレートのイメージを思い浮かべる方が多いのではないでしょうか。ベトナムでも、2月14日に男性が女性にチョコレートを贈ります。

「花束」
ベトナムのバレンタインデーでは、男性から女性へ一輪の赤いバラや花束をプレゼントするのが一般的です。バレンタインが近づくと、街中で花束を販売する人々の様子が目につくようになります。普段より高くなります。



また、日本では「本命チョコ」の他に、友人や会社の上司、同僚などにもチョコレートを配る「義理チョコ」の文化がありますが、ベトナムでは義理チョコの文化はありません。



ベトナムコーナー

ベトナム旧正月交流会



執筆・作成:ニニ

楽しんで参加して頂きました！

交流の時間は長くはありませんでしたが（約2時間）、「テトと一緒に祝い、愛でつながろう」というメッセージを伝えられたのではないかと思います。ベトナムの伝統的な踊りのパフォーマンスの後、クイズやゲームをし、みんなで盛り上がりました。特に盛り上がったのは抽選会です。村長、副村長と産業課長が、当選者へ生活に非常に役立つ抽選景品を贈りました。また、当選しなかった人に対しても残念賞としてマスクやティッシュを配りました。



ベトナム文化の一端を紹介できました！

1月21日（土）は、日本では何の記念日でもない普通の日ですが、ベトナムでは、旧暦2022年12月31日で、大晦日です。会場を旧正月の雰囲気で飾るだけではなく、上映したベトナム旧正月紹介の動画を通して、ベトナム文化の一端を紹介できたと思います。

実習生皆さんからのご感想

「家族と離れ離れになるのは今年が初めてなので、ベトナム旧正月の雰囲気と家族が恋しかったのですが、旧正月交流会を開催して頂いたので、ホームシックが軽減されました。ありがとうございました！」といった実習生からのご感想をいただき、とても嬉しかったです。また来年に旧正月交流会を開催する励みになりました。